

令和5年度

# 瑞穂学園 西鱈田小学校の教育



三条市の目指す子ども像

ふるさと三条を愛し、誇りに思う子ども

## 教育目標 なかよく かしこく たくましく

【教育理念】

すべては未来を生きる鱈田っ子のために

### 「分かった!」「できた!」輝く瞳

「なかよく」のゴール 心が通い合うあいさつができ、 自他を思いやる子	「かしこく」のゴール 自ら学び、他と関わり合って追求し、 学ぶことを楽しむ子	「たくましく」のゴール 心と体の健康に関心を持ち、めあてに 向かって粘り強く取り組む子
◎自他を認め、思いやり、助け合い、高め合う子どもを育てます。(学園共通)	◎自ら学び、他と関わり合って追求する子どもを育てます。(学園共通)	◎好ましい生活リズムを自らつくろうとする子どもを育てます。(学園共通)
○WEBQUの結果、学級生活満足群の児童の割合 80%	○児童アンケートの自己評価の結果、学習問題(◎)の解決に向けて、自分の考えを友だちの考えと比べたりつなげたりしながら、学習に取り組む児童の割合 90%	○睡眠調査の「就寝時刻」の目標を、14日間で10日間達成した児童の割合 80%
○児童アンケートの自己評価の結果、相手を思いやり、互いの個性を認め合う言動を意識している児童の割合 80%	◎基礎・基本を身に付け、活用する力を伸ばす子どもを育てます。(学園共通) ○Web配信集計システムの配信問題の結果が、県と同等又は上回る児童の割合 70%	○睡眠調査の「入眠前1時間のブルーライトカット」の目標を、14日間で10日間達成した児童の割合 80%
◎あいさつのできる子どもを育てます。(学園共通)	◎学習規律が確立している子どもを育てます。(学園共通)	◎自己の体力の向上に励む子どもを育てます。
○児童アンケートの自己評価の結果、相手を見てあいさつしていると回答する児童の割合 80%	○児童アンケートの自己評価の結果、友だちの考えを最後まで聞いてから、自分の考えを伝えている児童の割合 90%	○体力テスト、シャトルランの記録が昨年度より伸びた児童、又は県平均と同等の児童の割合 80%
<b>【特別支援教育の推進】</b> ◎個々の違いが分かりお互いの良さを認め合う子どもを育てます。 ◎生活経験を広げ、社会性を身に付けた子どもを育てます。		

### 地域の特色を生かし、保護者・地域とともに歩む学校づくり ~開かれた学校づくりの推進~

三条の伝統と豊かな自然を生かした教育活動の推進

【地域に学びの成果を返す】

- ・校地「ふるさとの森」
- ・三条鍛冶道場
- ・三条仏壇
- ・三条凧合戦
- ・三条市水防学習館
- ・かんきょう庵
- ・図書館等複合施設「まちやま」
- ・三条市立大学
- ・三条看護・医療・歯科衛生専門学校
- ・地域の福祉、公共施設等の訪問
- ・水害と松尾与十郎
- ・下田郷の魅力(ラフティングや白鳥飛来地など)

保護者や地域との連携

【目指す子どもの姿の共有と実現】

- ・学校や学級の様子をたよりやホームページ等で伝えます。(随時)
- ・学校運営協議会を学校運営に生かします。(年3回)
- ・学校評価の結果を公表し、学校運営に生かします。
- ・授業や行事を積極的に公開します。(学期1回以上)
- ・児童の様子を連絡し合い、児童の健やかな成長に取り組みます。

保育園・月岡小学校・本成寺中学校との連携

- ・瑞穂学園運営協議会(年3回)
- ・瑞穂学園職員研修会(年3回)
- ・睡眠教育(眠育)の推進
- ・小中(小小)交流
- ・みずほスクール集会
- ・合唱交流会
- ・月ヶ岡特別支援学校との交流活動
- ・あいさつ運動
- ・学校保健委員会
- ・民生児童委員懇談会
- ・幼保小情報交換会

保護者・地域住民の願い

- ・あいさつや返事、感謝のことばを言える子
- ・他の人を助ける思いやりをもち、声を掛けられる子
- ・友達同士なかよく、お互いに優しい心をもった子
- ・自分で考え、行動できる子
- ・善悪の判断ができる子

児童のすがた

- ・自ら考え、工夫し、行動に移すことができる。
- ・下級生に対し、優しく接することができる。
- ・自信をもってあいさつをすることができる。
- ・規範意識が弱い。

